



平成 24 年 12 月の北海道の自殺者数は 88 人でした。また、全国の自殺者数は 2,023 人、そのうち男性は 1,388 人、女性は 635 人でした。

以下に、北海道および全国の前月比と前年同月比の自殺者数を示します。

### 1.平成 24 年 12 月末と平成 24 年 11 月末の月別自殺者数の比較 (単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成 24 年 12 月	88	2,023	1,388	635
平成 24 年 11 月	98	2,122	1,467	655
増減	-10	-99	-79	-20

平成 24 年 12 月の自殺者数は、前月比では北海道、全国、全国男性、全国女性の全てで減少しました。また、都道府県別では、自殺者数が増加したのは 23、減少したのは 21、増減なしは 3 でした。

### 2.平成 24 年 12 月末と平成 23 年 12 月末の月別自殺者数の比較 (単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成 24 年 12 月	88	2,023	1,388	635
平成 23 年 12 月	94	2,097	1,407	692
増減	-6	-74	-17	-57

前年同月比においても、北海道、全国、全国男性、全国女性全てで減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 22、減少したのは 24、増減なしは 1 でした。

### 3.平成 24 年 1 月～12 月と平成 23 年 1 月～12 月累計自殺者数の比較 (単位:人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成 24 年 1 月～12 月	1,296	27,766	19,216	8,550
平成 23 年 1 月～12 月	1,437	28,554	19,550	9,004
増減	-141	-2,885	-1,739	-1,146

平成 24 年は平成 23 年に比べ、北海道、全国総数、全国男性、全国女性の全てで減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 9、減少したのは 38、増減なしは 0 でした。

平成 24 年は、平成 10 年に 3 万人を超えて以来 15 年ぶりに 27,766 人と 3 万人を下回りました。北海道においても、平成 10.年から急増し(平成 9 年 1,106 人→平成 10 年 1,604 人)、以降 1,400 人～1,700 人台で推移していましたが、平成 24 年は 1,296 人と 15 年ぶりに 1,300 人を下回りました。近年では、平成 20 年以降 4 年連続で減少しています。(平成 20 年 1,726 人、平成 21 年 1,599 人、平成 22 年 1,533 人、平成 23 年 1,437 人)

◇平成 23 年における北海道の場所別自殺者数[北海道警察提供資料]◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

北海道警察自殺統計資料によると、平成 23 年における北海道の場所別の自殺者数を多い順に 10 位まで挙げると、自宅が最も多く、次いで、乗り物、その他、海・湖・河川、高層ビル、勤め先、公園、山、病院、ホテル・旅館の順となっています。

以下に、平成 23 年における北海道の場所別の自殺者数と割合を示します。

自宅(800 人,56%) 乗り物(187 人,13%) その他(124 人,9%) 海・湖・河川(74 人,5%) 高層ビル(50 人,3%) 勤め先(39 人,3%) 公園(34 人,2%) 山(27 人,2%) 病院(23 人,2%) ホテル・旅館(15 人,1%)

\*\*\*\*\*

## 【2】自殺対策について知ろう

◇精神保健福祉センターの自殺対策の取組み・自殺対策メディアカンファレンス◇◇◇◇◇

マスメディアによる自殺報道では、自殺の誘発を防ぐために事実関係のみならず、自殺予防に役立つ情報を提供することが望まれています。そのため、自殺対策においてマスメディアの自主的な協力を得るよう取り組むことが必要となっています。海外では、ウィーンで地下鉄での自殺が増加したとき、メディア報道に関するガイドラインに沿って報道したところ、地下鉄での自殺が減少したという報告もあり、マスメディアの自主的な協力は自殺予防に有効に働くといえるのです。

北海道立精神保健福祉センターでは、平成 22 年度から自殺対策の一環として、北海道のマスメディア関係者を対象とした自殺対策メディアカンファレンスを実施しています。

この自殺対策メディアカンファレンスは、世界的標準の自殺報道におけるガイドラインや精神疾患などの正しい知識を周知することによって、自殺問題や自殺予防についての正しい理解をマスメディア関係者に得ていただくことを目的としています。

自殺対策メディアカンファレンスでは、毎回、自殺関連問題について専門の講師をむかえて講演を行っています。3 回目である平成 24 年度は、「いじめ、自殺について考える」と題し、四天王寺学園小学校教諭でカウンセラーの阪中順子先生を講師に迎え、児童・生徒の自殺問題に焦点をあて、自殺対策メディアカンファレンスを行いました。阪中先生の講演後、参加したマスメディア関係者との質疑応答や意見交換も行われました。

北海道では自殺対策の充実を図るためにメディアカンファレンスなどの取り組みを継続して行っています。

\*\*\*\*\*

## 【3】お知らせ

◇自殺未遂者対策研修会を開催します。

北海道では 3 月の自殺対策強化事業として自殺未遂者対策研修会を開催します。

第 1 部:「北海道の自殺対策におけるハイリスクアプローチの課題」

報告①:「北海道の自殺対策の現状と課題」

講師:北海道立精神保健福祉センター 所長 田辺 等

報告②:「地域における自殺対策の現状と課題」

講師:室蘭保健所 主任保健師 柿本 洋美 氏

第2部:「自殺ハイリスク者への支援の実践から」

講演:「大阪府堺市『いのちの応援係』による支援について」

講師:堺市こころの健康センター所長 森川 将行 氏

堺市健康福祉局健康部精神保健課 橋本 玲子 氏

参加費:無料

日時:平成25年3月23日(土) 13:00~16:00

場所:かでの2・7 4階 大会議室(札幌市中央区北2条西7丁目)

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で受け付けています。

月曜日から金曜日 9:00 ~ 21:00

土曜日曜祝日(12月29日~1月3日を除く) 10:00 ~ 16:00

Tel:0570-064556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版HPをご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターのHPを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。うつ病や依存症、借金問題についての知識をはじめ、「死にたい」と相談されたときの対応方法について、Q&A形式で紹介しています。ぜひご覧ください。

パソコンHP URL:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版HPも開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯HP URL:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

\*\*\*\*\*

#### 【4】編集後記

2013年最初の「Andante」配信です。新しい年を迎え、気持ちを新たにして皆様に少しでも役立つ情報を発信していきたいと思います。今年も引き続き「Andante」のご愛読をよろしくお願いいたします。

北海道では、流氷の便りも届き、寒さの厳しい日が続いています。インフルエンザも本格的に流行していますので、皆様、体調を崩さないようお過ごしください。

次号 Vol.44 は、2013年2月末に配信予定です。

＊お問い合わせ先＊

北海道立精神保健福祉センター  
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail [hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp)